

授業科目名	色彩学Ⅰ		科目コード	1502005	
開講クラス	トータルビューティ科	コース		学 年	1 年
担当教員	西原 幸美				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 美容インストラクター 平成 6 年 4 月 化粧品会社 入社 平成 19 年 8 月 退職				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	60 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	A・F・T 色彩検定公式テキスト 3 級編			
	著 者	全国服飾教育者連合会 (A・F・T)			
	出版社	株式会社 A・F・T 企画			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	色彩検定本試験対策				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・色の基本的な知識を習得し、AFT 色彩検定 3 級を目指す。基本的なパーソナルカラーを知り、ネイル・メイク・ファッションに生かす					
<授業の概要・授業方針> ・AFT 色彩検定に基づき、生活の中の色、光と色、色彩調和、配色イメージ、ファッション・インテリア・エクステリアなど検定 3 級の内容に準じて学習し、過去問題・予測問題などを繰り返して解くことで検定合格基準に導く。					
<成績基準・評価基準> ・過去問題や予測問題を中心とした筆記テストを作成し、実施。評価は校内規定に準ずる。					
<使用問題集・注意事項> 特になし					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>					

授業科目名		色彩学Ⅰ	
時	授 業 内 容		備 考
1-2	色の不思議を体験する。光の性質と色の特徴		
3-4	電磁波について。色を見る目の仕組み		
5-6	網膜における光の処理		
7-8	目と照明の色の見え方		
9-10	色の分類と3属性・色立体について		
10-12	PCCS表色系について 色相環、トーン概念		
12-14	色の性質～PCCSまでのテスト対策		
15-16	混色について 減法混色の特徴、加法混色の特徴		
17-18	混色を応用した身近な例		
19-20	混色まとめ 色の心理効果 色の連想と象徴		
21-22	色の視覚効果 残像・色対比・同化・面積効果		
23-24	色の知覚的效果 色の錯視		
25-26	復習：混色・色の視覚効果		
27-28	復習：PCCSについて		
29-30	色彩と構成・生活と色		
31-32	インテリア		
33-34	言葉による色表示 色名		
35-36	検定対策及び解説①		
37-38	検定対策及び解説②		
39-40	検定対策及び解説③		
41-42	検定対策及び解説④		
43-44	検定対策及び解説⑤		
45-46	検定対策及び解説⑥		
47-48	検定対策及び解説⑦		
49-50	検定対策及び解説⑧		
51-52	検定対策及び解説⑨		
53-54	検定対策及び解説⑩		
55-56	検定対策及び解説⑪		
57-58	検定対策及び解説⑫		
59-60	色彩検定		